

四ッ葉だより

No. 104
2014.01

年頭ご挨拶

理事長 青戸 稔

新年明けましておめでとうございます。
 旧年中は皆様にご支援を賜り、四ッ葉福祉会を代表しまして、心より御礼申し上げます。

昨年は自立支援法に代わり「障害者総合支援法」が施行となり、またこの先には「新会計基準」への移行を控えるなど、障がい福祉を取り巻く環境は依然として大きな転換期のさなかにあります。

社会福祉基礎構造改革以降、一方では市場原理に則った多種多様な業者の福祉分野への参入により、利用者様のニーズに対するサービスの選択肢は大幅に増えましたが、他方、社会福祉法人への風当たりはますます強くなってきている現状があり、ここにきて改めて「社会福祉法人」たるものの存在意義と、その真価が問われているのだと考えております。

それはすなわち、法人設立の理念を振り返り、今日における自らの役割を明確化し、経営効率化と最良の福祉サービス提供という両立を実現し、地域の皆様の負託に応えるという使命を果たしていくことに他なりません。

それには競争社会から切り捨てられる弱者への配慮、ソーシャルワークを基盤にする福祉性、継続性が欠かせないものであり、相談支援部門をはじめとする職員の専門性がますます重要となってくるものと思われれます。

多くの方々に支えられ、根付いてきたこれまで。ここで今いちど、職員一同、その使命を再確認し、襟を正して自らを磨き、「これから」を歩んでゆく福祉会としていく所存です。

本年も、どうぞ皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

四ッ葉の風物詩



昨年末12月26日に、大規模修繕で新しくなった食品加工場で餅つきを行い、杵と臼で4斗(約60kg)の餅米をつきあげました。古来、餅は神祭など祝の日の非日常的食へ物で稲作農耕の食文化の一つでした。その餅を食べる事で生命力の再生と補強を願ったとの事です。昨今、餅が日常的にあり、ありがたみも少なくなりましたが、昨年12月には、『和食 日本人の伝統的食文化』をユネスコ無形文化遺産に登録されました。日本の伝統と食文化を伝えて行きたいと思えます。

アクティブ'99食品加工部

長瀬 晃

四ッ葉福祉会

※「四ッ葉福祉会」で検索



<http://www.yotsubaen.or.jp/>

授産センターよつば ふれあいフェスティバル

11月2日



職員も演奏に



天候に恵まれ、昨年以上に多くのお客様に足を運んでいただき、大盛況となりました。ステージでは、大迫力の太鼓と神楽で魅了、昨年流行した朝ドラ「あまちゃん」のテーマが流れてくると和やかに、そして園児の元気一杯な歌声でお客様も自然と笑顔になられていました。

お越しいただいたお客様、ボランティア協力やステージ出演いただいた皆様、本当にありがとうございました。

授産センターよつば サービス管理責任者 大中 信祐



伝統芸能 石見神楽

ふれあい動物園
子供たちに大人気

第25回 四ツ葉まつり を振り返って

10月12日

去る10月12日、第25回となる四ツ葉まつりを開催いたしました。

当日は台風一過の好天で、延べ1,000名を超える多数のお客様にお出かけいただきました。

今年はメインテーマの「実りの秋に感謝して」に加え、「おもてなし」をサブテーマに、職員一同、地域の皆様への心ばかりの恩返しで臨みました。定着した内容に加え、新しいメニューや試みなども多数盛り込み、ステージもこれまで以上に華やかなものとなりました。

来園いただいた方たちにも大変好評をいただいたようで、企画責任者として嬉しい限りです。

本年も皆様のご来園を心からお待ち申し上げます。

四ツ葉園 課長 毛利 勇介



よつばレンジャーからの
お・も・て・な・し

湖北中の皆さん
あまちゃんテーマで
大盛況♪

オ・レ!

大忙し(汗)

授産センターよつば

レクリエーションの時間を利用してクリスマスパーティーを行いました。



みんなで作った
クリスマスツリー



ハンドベルの演奏会♪



のぞみのケーキを
いただきました



12月13日

12月14日

クリスマス会



改修工事の為、2年間行う事が出来ませんでした。12月14日、クリスマス会を実施することが出来ました。

クリスマス会1週間前頃より、「今年はあるの?」「いつあるの?」と利用者の方々から毎日のように聞かれ、楽しみにしている様子が伺えておりました。

私自身、入社して3年目であり、クリスマス会は初めての参加となりました。

参加してみて、豪華な食事での会食、プレゼント交換や演奏会など、次々と楽しいイベントがあり、皆様とても満足されておりました。

四ツ葉園 秋鹿 良輔



事業所紹介 4

指定共同生活援助事業所たんぽぽ事業所

四ッ葉福祉会のグループホームは、利用者様が地域で生活するために、昭和62年5月に設置した「暮らしの家」からスタートしました。「暮らしの家」で実際に少人数で生活することで「施設」ではなく、地域で生活していくイメージを持って頂くようになりました。そして、平成元年8月に県内最初のグループホームとなる「たんぽぽの家」が設置されました。現在では市内に8か所、56人の方が利用されています。平成25年4月には写真のように、「田町寮」が改修工事を終えて新しくなりました。



就職されている方、福祉サービスを利用されている方（就労継続A・B、生活介護）と日中の活動形態は違いますが、生活の主体として安心して生活できる環境を提供できるよう、又困った時には相談に乗り問題を解決していくよう、心がけています。

今後も利用者の方の生活を支えて行きたいと考えています。

サービス管理責任者 福田 友巳

行事予定



2014年1月～2014年3月

1 月	5日(日)	帰園日	2 月	24日(月)	四ッ葉福祉会安全の日	
	6日(月)	仕事始め		25日(火)	工賃支給、天神市	
	7日(火)	新年会(成人祝)		10日(月)	全体集会	
	10日(金)	全体集会		14日(金)	工賃支給(授産センターよつば)	
	15日(水)	工賃支給(授産センターよつば)		3 月	21日(金)	理事会・評議員会
	24日(金)	工賃支給			25日(火)	工賃支給、天神市
	25日(土)	天神市			28日(金)	春のディナーパーティー
2 月	10日(月)	全体集会	29日(土)	保護者総会		
	14日(金)	工賃支給(授産センターよつば)				

四ッ葉だより No. 104
平成26年1月14日発行

発行所
社会福祉法人 四ッ葉福祉会
〒690-0121 松江市古志町 1551-4
TEL: 0852-36-8877
FAX: 0852-36-8894
URL: <http://www.yotsubaen.or.jp/>

編集・印刷
四ッ葉福祉会広報委員会

※本紙に使用した写真等は本人・家族の方の了解を得ています。

編集後記

今年には冬季五輪、サッカーワールドカップ、とスポーツイヤードです。皆様にとっても輝ける良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

おもてなしの精神を忘れず日々の業務に取り組んでいきたいと思

います。
本年も四ッ葉福祉会を宜しくお願い致します。

広報委員会一同

